

競技上の確認事項

- 1 開催期日 令和7年11月8日(土)～11月9日(日)
- 2 会場 〈大会本部・6人制男女・9人制男子、マスターズ男子〉
一関ヒロセユードーム（一関市総合体育館）
〒029-0131 岩手県一関市狐禅寺字石ノ瀬 25-3 TEL0191-31-3111
〈9人制女子〉
花泉体育館
〒029-3103 岩手県一関市花泉町老松字水沢 209-1 TEL 0191-82-4060
- 3 開催館 11月8日(土)、9日(日)とも全会場の開館時間は 午前8時30分とする。
- 4 開会式・表彰 開会式を午前9時30分より一関ヒロセユードーム（一関市総合体育館）において行うので出席すること。
また、競技上の確認事項および審判上の確認事項を熟読し、チーム関係者全員に周知徹底を図ったうえで大会に参加すること。
閉会式は行わず、表彰はコート表彰とし、1位～3位まで表彰する。（9人制女子は1位、2位のみ）
- 5 大会使用球 今大会の使用球は以下の通りとする。
6人制・9人制 男子 (株)モルテン製カラーボール「V5M5000」
6人制・9人制 女子、マスターズ男子 (株)ミカサ製カラーボール「V300W」
- 6 競技方法 〔6人制男子、女子、9人制男子、マスターズ男子〕
11/8(土)は各種目A、Bブロック各3チームによるリーグ戦を行い、ブロック2位までが翌日の決勝トーナメントへ進出する。ブロック3位のチームについては、翌日親善試合(交流戦)を行う。
〔9人制女子〕
2日間を通じリーグ戦とする。ただし、初日の戦績により2日目の試合順を決定するとともに、2日間の総合成績により順位を決定するものとする。
すべて3セットマッチの1ボール・システムとし、3位決定戦は行わない。
- 7 競技開始時間 各会場の第1試合の競技開始時間は下記の通りとする。
11月8日(土)
一関ヒロセユードーム（一関市総合体育館） 午前10時15分、花泉体育館 午前10時45分
11月9日(日) 各会場とも午前9時30分
全試合追い込み方式とし、第2試合以降は、前の試合の公式記録用紙記入完了の10分後に次の試合のプロトコールを開始する。但し、試合が連続する場合は、前の試合終了後最大20分の休息を挟み次の試合のプロトコールを開始する。
- 8 エントリー 代表者会議において各チーム別のコンボジを配布する。
また、全チームともベンチスタッフ・随伴審判員の変更の有無にかかわらずJVAMRS大会関連資料からダウンロードした〔ベンチスタッフ変更届〕へ変更内容を記載し、代表者会議終了時まで提出すること。
但し、エントリーされた選手の変更は番号を含め一切認めない。
ベンチスタッフ(マスターズ男子の随伴審判員)を変更する場合は、ベンチスタッフ変更届と共にJVAMRSチーム加入選手一覧表を添えて提出すること。
試合毎のエントリー(コンボジ)は、必ず受付時に配布した用紙を使用すること。それ以外のものは受け取らない。
配布したコンボジからリベロプレーヤーを含む14名以内(9人制は15名以内)を選び、出場しない選手の番号、名前を横線で消して提出すること。
試合ごとのエントリーの提出は、11月8日(土)の第1試合は、一関ヒロセユードーム（一関市総合体育館）では開会式終了後、花泉体育館は、会場へ到着したなら速やかに提出すること。^

11月9日(日)の第1試合は、競技開始設定時刻30分前までに提出すること。

両日とも各コート第2試合以降は前の試合の第1セット終了前までに受付へ提出すること。

9 コートアシスタント
(補助役員)

競技運営を円滑に進めるため、各チームにコートアシスタント(線審・点示)の協力をお願いする。

コートアシスタントの割り当ては、11月8日(土)はプログラム記載の通り。

11月9日(日)、第1試合は第3試合(交流試合)のチームからそれぞれ3名。第2試合以降は前の試合の敗者チームから6名とする。9人制女子については、プログラム記載の通り。

10 コートの使用

隣り合うコートでゲーム中の場合は、ネットを使わずパスのみの練習を認める。

同時に全てのコートが空いた場合は、監督同士の話し合いにより各会場責任者の指示があるまで自由に練習することを認める。

9人制女子(花泉体育館)に関しては、会場責任者の指示があるまで自由に練習することを認める。

11 その他 (1)

ゲーム中、チームのベンチ内やアップゾーン及び競技エリア内における動画・静止画、ビデオカメラ・スチールカメラ・スマートフォン等による撮影は一切禁止とする。撮影する場合には、観覧席でのみ許可する。

撮影に関し、一般的な競技の様子程度は認められるが、個人を特定したものや営利目的に撮影した動画をSNS、YouTube等には主催者の許可を得ずに投稿しないこと。

(2) ベンチスタッフ及び選手の服装、用具について

① 監督はジャケットを着用するか、他のスタッフと同様、JVA公認のメーカー製で統一された服装で襟付きのものを着用すること。

② ベンチスタッフは既定のマークを左胸部へ付けること。

③ 選手のユニホーム・シューズ・サポーターはJVAの公認のメーカーであること。
公認メーカー以外を着用する場合にはそのロゴを露出しないようにすること。

④ ベンチスタッフ、選手のトレーニングウェア・ユニホームにスポンサー等の広告を付ける場合、
『ユニホーム広告規定』に従い県協会(JVA)へ申請し、その承認を受けること。(広告の個数は制限しないが、トータル1,000 cm²を越えてはならない)

⑤ ユニホームのチーム名は登録したチーム名又はそれを表す略称であること。
なお、ユニホームに都道府県名を付ける場合、チーム名より小さくすること。

⑥ アンダーウェアは、ユニホームの襟や裾、首等からはみ出してはならない。

(3) ゲーム中のワイピングは、原則としてコートの中の選手が行う。コート内の選手で対応しきれない場合に備えて、チームより2名のクイックワイパーを待機させることができる。ただし、エントリー以外からの場合は、服装は選手と区別し、マネージャー及びコーチ的な行為は行わないこと。

(4) 6人制男女のメンバーチェンジの際のナンバーパドルは使用しない。

(5) 会場使用については、下記に留意し係の指示に従うこと。

① アリーナ・トイレ・更衣室等使用を指定された場所以外は立ち入り禁止とする。

② 上履き、外履きの区別を厳格にし、土足は絶対に禁止する。

③ 各会場とも駐車場を含み会場敷地内はすべて禁煙とする。

④ 各会場の施設、設備を破損・汚損した場合は、直ちに大会本部へ申し出ること。

⑤ チームの飲み物の空き容器、弁当の空、ゴミ等は館内に置かず、チームの責任として必ず持ち帰ること。また、アイシング等に使用した氷をトイレや洗面台に投棄しないこと。

⑥ 貴重品の管理は各チームで責任をもって管理すること。

⑦ 退館時は体育館の美化・清掃のご協力をお願いする。